

進路指導だより

No. 51
令和3年3月12日
発行：進路指導部

卒業生が進路先で元気に活躍できますように！

3月11日(木)の卒業式も無事に終わり、高等部1名の卒業生が巣立って行きました。

4月からは社会人となりこれまでと違った環境で生活し、仕事を覚えたり、新しい人間関係を築いたりと大変なことも多いと思いますが、元気に頑張ってくれることを期待しています。



よりよい進路選択のために

高等部卒業後の進路としては、進学(他校専攻科、専門学校、職業訓練校等)や就労(一般就労、福祉的就労)、支援施設の利用などが考えられます。

本校でも、児童生徒が自分自身の将来の働き方や生き方を考えるために進路学習の取り組みを行っていますが、ぜひ卒業式のあるこの時期に、ご家庭でもお子さんと将来の仕事や生活について話をしてみてもいいでしょうか。

高等部「総合学習・課題研究 成果発表会」の紹介

今年度は就業体験ができなかったため、高等部では総合学習や課題研究の時間の多くを進路学習にあてました。その中で、興味のある仕事があるところ、自分の進路希望に合いそうなところ、卒業生が働いているところなどに行ってみる「事業所見学」にも取り組みました。

2月26日(金)5・6時限目に、事業所見学や進路学習で学んだことを発表する成果発表会が高等部主催で行われました。生徒たちは、実際に事業所を見学して分



ったことや感じたこと、働くことに関していろいろ調べたこと、そして、自分の課題やこれから頑張ることなどをパソコンでまとめ、上手に発表することができました。

こんねん ど しんろ がくしゅう まな さんこう らいねん ど しゅうぎょうたいけん そつぎょうご
今年度の進路学習で学んだことも参考にしながら、来年度の就業体験や卒業後の
しんろ かんが おも
進路について考えてほしいと思います。



「さがろうショップ2021」がありました

さんぎょうこうげい か きょういくじっせん と く
産業工芸科のキャリア教育実践の取り組みとして「さがろうショップ2021（第
3回産業工芸科校外販売会）が3月1日（金）コープさが新栄店にて行われました。

校外販売会（校外販売学習）のねらい

- ① 販売を目的とする製品をつくることで生徒たちの就労意識や働く力を高める。
- ② 接客を通して、挨拶やマナー、手話が通じない人とのコミュニケーションを実践し、社会参加の力を伸ばす。
- ③ 自分たちがつくった製品をお客様に購入していただくことで働く意義や喜びを感じる。
- ④ 校外活動を通して、地域社会にろう学校や聴覚障害についての理解を広げる。

せいひん
製品づくりだけでなく、販売準備をしたり、職員も宣伝のためにチラシやポスター
をつく はいふ
一を作って配布したりと、産工科生徒職員ともに忙しく頑張りました。

はんばいかいとうじつ かいてんまえ しょうひん なら かいじょうじゅんび おこな かいてんご ふくろづ
販売会当日は、開店前に商品を並べ、会場準備を行い、開店後はレジや袋詰め、
チラシ渡しなどの役割を果たし、笑顔で丁寧に接客することができました。

おかげ様で準備した製品もほぼ完売し、生徒たちも喜んでいました。このような体
験を重ねて、生徒たちには仕事の厳しさや喜び、働く意義について感じ取ってほし
いと思います。

